

# トマトの多収を可能にする複合環境制御

## 技術の概要

複合環境制御により適正なハウス内環境を実現！

○中小規模ハウスに複合環境制御システムを低コストで導入可能

①10aハウス1棟あたり、一般的な環境制御システムと比べて50%のコスト低減を達成

(温湿度、CO<sub>2</sub>、屋外日射を計測、ON/OFF系8点、窓・カーテン各4点制御)

○日本発の標準化制御システム(UECS)で国内各メーカーの機種に対応

○複合環境制御により多収・品質向上・安定生産が可能

①トマト30t/10aどりを実証し、実現見込み



図1 ユビキタス環境制御システム(UECS)機器の設置状況  
実証システム

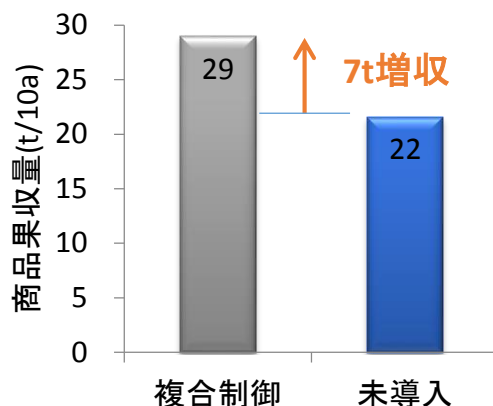


図2 複合環境制御の導入効果(2016年)

## 期待される効果

①商品果収量が32%向上 (複合制御29t/10a←未導入22t/10a)

(トマトの生育に合わせた環境制御により品質等が向上)

②収益性(販売額)が245万円向上

(環境制御1,051万円/10a←未導入806万円/10a)

【お問い合わせ先】 岩手県農業研究センター技術部南部園芸研究室  
TEL 0192-55-3733 FAX 0192-55-2093

当該技術は農林水産省委託事業「食料生産地域再生のための先端技術展開事業」の成果です